

2023年ブドウ防除暦（巨峰露地）

（株）山東農園 [フリーダイヤル] 0120-09-9393 [FAX] 073-478-2655

防除時期	対象病害虫	使用薬剤	倍数	収穫前/回数	備考
3月下旬 (催芽期)	黒とう病・晩腐病 かがらみ類・ハダニ類	ベンレート水和剤 石灰硫黄合剤 アビオンE	200倍 7倍 500倍	休眠期/1回 発芽前/ー	○枝の先端まで十分に散布する。 ○かみ多発園ではガットキラー乳剤100倍 ○ベンレート液を作ってから石灰硫黄合剤を加用
	4月上旬(発芽前)	黒とう病・晩腐病	デランフロアブル	200倍	
5月上旬(発芽直後 ～新梢伸長期)	黒とう病・晩腐病・べと病 チャノキアザミヤ・ケムシ類	ストロビーDF エクシレルSE	2000倍 5000倍	14日前/3回 前日/3回	○うどんこ病多発園ではトリフミン水和剤 =2000倍(7日前/3回)散布。 ○ハマキムシ類・スカシバ類、多発園では フェニックスFL=4000倍(14日前/2回)散布。 ○リドミルゴールドMZの収穫前日数に注意する。 ○カイガラムシ多発園ではトランスフォームFが良い。 ○黒とう病・晩腐病の発生園ではオンリーワンFL 2000倍(前日/3回)を加用する。 ○ハダニ類多発園ではダニコングFL =2000倍(前日/1回)散布。 ○カメムシ：ダントツ水溶剤4000倍が安価で良い。
5月中～下旬 (開花期)	黒とう病・晩腐病 べと病 フタテンヒメヨコバイ・チャノキアザミヤ	ジマンダイセン水和剤 コテツFL	1000倍 4000倍	45日前/2回 60日前/2回	
	6月上旬 (落弁期)	黒とう病・晩腐病・灰カビ病 べと病 チャノキアザミヤ・かがらみ類	ファンタジー顆粒水和剤 リドミルゴールドMZ コルト顆粒水和剤	3000倍 1000倍 3000倍	
6月中旬 (果実小豆大)		黒とう病・晩腐病・べと病 チャノキアザミヤ	ホライズンDF ディアナWDG	2500倍 10000倍	
6月下旬 (袋掛け前)	べと病 チャノキアザミヤ・かがらみ類 フタテンヒメヨコバイ	レーバスフロアブル アグロスリン水和剤	2000倍 2000倍	7日前/3回 21日前/5回	
	7月上旬 (袋掛け後)	べと病・晩腐病・さび病 チャノキアザミヤ・かがらみ類	ICホルト-66D ダントツ水溶剤 グッドパートナー-25	25倍 2000倍 1000~1500倍	
7月下旬(収穫前)		べと病・さび病	ムッシュボルドーDF グッドパートナー-25	500倍 1000~1500倍	
	8月中旬 (収穫中)	べと病 カメムシ類・コガネムシ類	ICホルト-66D ダントツ水溶剤	25倍 2000倍	
8月下旬～9月中旬 (収穫後)	べと病・晩腐病・さび病 トラカミキリ・ヨコバイ クワコナカイガラムシ	ICホルト-66D スミチオン水和剤 グッドパートナー-25	25倍 1000倍 1000~1500倍	ー/ー 21日前/2回	
	10月上中旬 (収穫後)	ブドウトラカミキリ	ダントツ水溶剤	4000倍	

※太文字および下線部分が昨年の防除暦からの変更点になります。